

LIVING

2020年11月13日 1670号

次回発行は11月27日です

リビング 静岡

発行 静岡リビング新聞社

〒420-0858 静岡市葵区伝馬町16-3

☎054(255)1231

無料

★価格は、特別に表記しているもの以外は税込み価格です

コロナ禍でさまざまな制限があった今年ですが、年末年始は家族一緒に和やかな時間を過ごしたいものです。新たな年の到来を喜ぶ祝肴(いわいざかな)であり、開運食でもある“おせち”料理をいただいて、新年の幸福を祈りませんか。
(長谷川史記者)



黒

他の色に染まらない不動さ。どんな世になろうとも揺るがない強さを



kobumaki

◆黒豆/「まめ」は、「丈夫・健康」を意味する言葉で、健康で勤勉に働けるよう願いが込められている。邪気払いの意味も ◆田作り/カクチイワシを肥料に使い大豊作になったことから、五穀豊穡の象徴。「五万米」と書いて「ごまめ」とも ◆昆布巻き/「こぶ」は「喜ぶ」に通じることから、縁起が良いとされた。「子生」と書いて子孫繁栄の願いを込めることも

混合



kamaboko

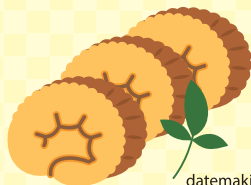
◇紅白かまぼこ/「日の出」を象徴する、元旦に欠かせないもの。紅=めでたさ・喜び・魔除けを、白=神聖・清浄を表現 ◇紅白なます/色合いがお祝いの水引に似ていることからめでたいものとされ、一家の平安と平和を願う縁起物とされる ◇錦卵(にしきたまご)/卵の黄身と白身を「金・銀」に、2色使いを「錦」に見立てたもの。また、「財宝」の意味もある華やかな一品

最強の縁起食！2021年は食べて幸せに おせち料理で大開運！



爽り輝く豊かさや大地の色。豊作に感謝することで恩恵を受け、収穫ある一年を

黄



datemaki

◆きんとん/漢字では「金団」。黄金に輝く財宝に例えて、豊かな一年を願う、金運を呼ぶ縁起物。「勝ち栗」=勝に通じる ◆数の子/卵が多いことから子孫繁栄を願う縁起物。二親(にしん)から多くの子が生まれるので「めでたい」の意味も ◆伊達巻き/巻物に似ている形から、知識が増えるようにとの願いが込められている

神聖な光で清めてリセット。新たな光り輝かしい新年のスタートを！

白



kuwai

◇くわい/大きな芽が出ることから「めでたい」に通じる縁起物。ぐんぐん芽が伸びることから「出世祈願」の願いも ◆蓮根(れんこん)/穴が開いていることから、遠くが見えるように先見性のある1年を祈願。種が多い=多産=子孫繁栄の意味も ◆里いも・ハツ頭(やつがしら)/子芋がたくさん付くことから、「子宝・子孫繁栄」を祈願。ハツ頭の、ハ=末広がり、頭=人の頭になるにつながら

昇る太陽の輝きのような、情熱に満ちた明るい新年の幕開けを願う

赤



ebi

◆海老(えび)/長いひげを生やし、ゆでると腰が曲がることから、長寿でいられるようにとの願いが込められている ◆鯛(たい)/赤は邪気払いの色。「おめでたい」に通じ、縁起物の定番。魚の中では長生きであることから長寿への願いも ◆ちよろぎ/「長老喜」と漢字で書くことから、長寿を願う縁起物。うずを巻いた形も愛らしい



カラーについて話を伺ったのは
氏家のり子さん

カラーセラピスト講師。色の初心者でもカラーセラピーを仕事にできる、カラースクール「まほろ色」を主宰

願いが詰まった
祝い膳「おせち」

「おせち」料理とは本来、正月だけのものではなく、ひな祭りなどの五節句を祝うために、神様に供えた食べ物(おせち)を指し、「御節供(おせちく)」と呼ばれていたそうです。江戸時代はこの風習が庶民に広がり、一年の節目である正月に振る舞われる料理を「おせち料理」と呼ぶようになったとか。それぞれの料理には五穀豊穡、子孫繁栄、健康長寿など、さまざまな願いが込められています。縁起の良い食材がふんだんに使われた縁起食・開運食ともいえます。

鮮やかな色彩も開運への意味が

おせち料理に使われる色彩にも意味があります。例えば、赤は邪気払い、白は神聖さ、黄色は黄金に例えて豊かな一年を願うなど、色自体が持つ意味やパワー、開運への願いが込められています。